

平成28年度 第2回北信越ブロックA級審判講習会 実施報告書

第37回北信越国民体育大会バスケットボール競技

日時 平成28年8月27日(土)～28日(日)
会場 長野運動公園総合体育館

北信越バスケットボール協会 審判委員会

【開講式】

◆挨拶 北信越審判審査委員長 荒木 博明 氏

リオ五輪では、日本女子代表の活躍とともに審判の重要性・必要性を感じた大会でした。

まずは担当ゲームをスムーズに終わることを第一にして下さい。

次のステップになる講習会となる事を願っております。



◆講師挨拶 星河 良一 氏

まずは大会成功に向けて準備を大切にして下さい。

日本の競技力向上には審判の判定力の向上が必要です。

次のS級、全国大会、国際大会で活動する意識を持って取り組んで下さい。



【講義】

テーマ「S級審判員になるために。」

講師 星河 良一 氏

- ・審判として自分の姿がどう見られているかを意識する。
- ・バスケットの特性をつぶさないように、ルールを正しく理解し判定する努力をする。
- ・コート上で判定を明確に伝える「存在感」を示す必要がある。



講師 中山 泰夫 氏

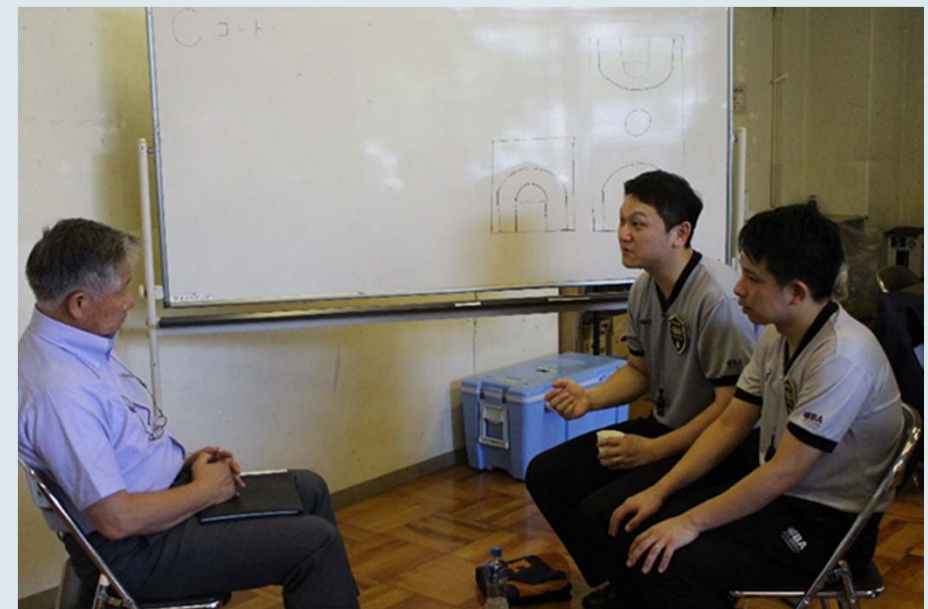


- ・ゲームコントロールとは
 - ①判定基準の一貫性を持つこと
 - ②ベンチ、プレイヤーに対応すること
 - ③ゲームの状況、プレイの内容を把握し対応する
 - ④クルーとしての共通理解を持つこと
- ・審判員として規律ある行動をとること

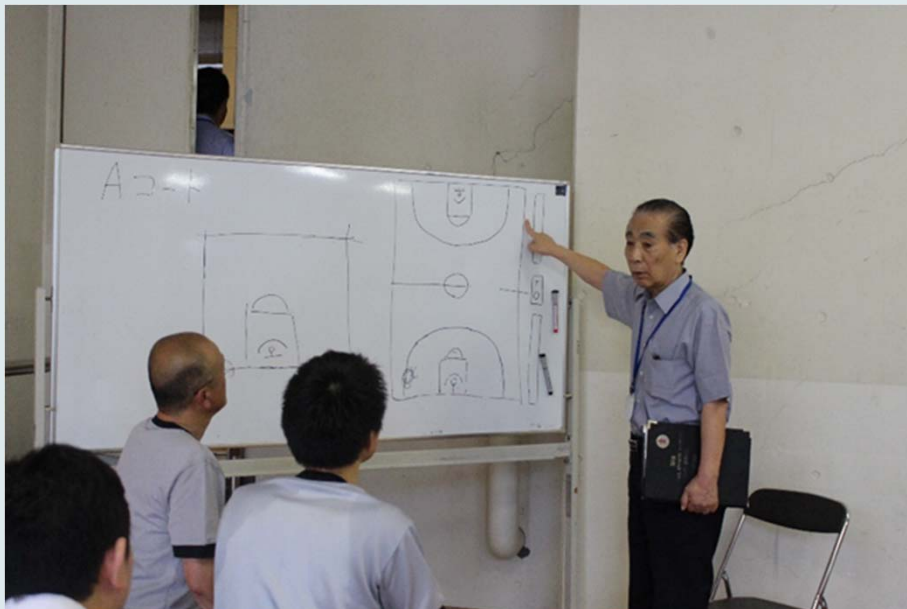
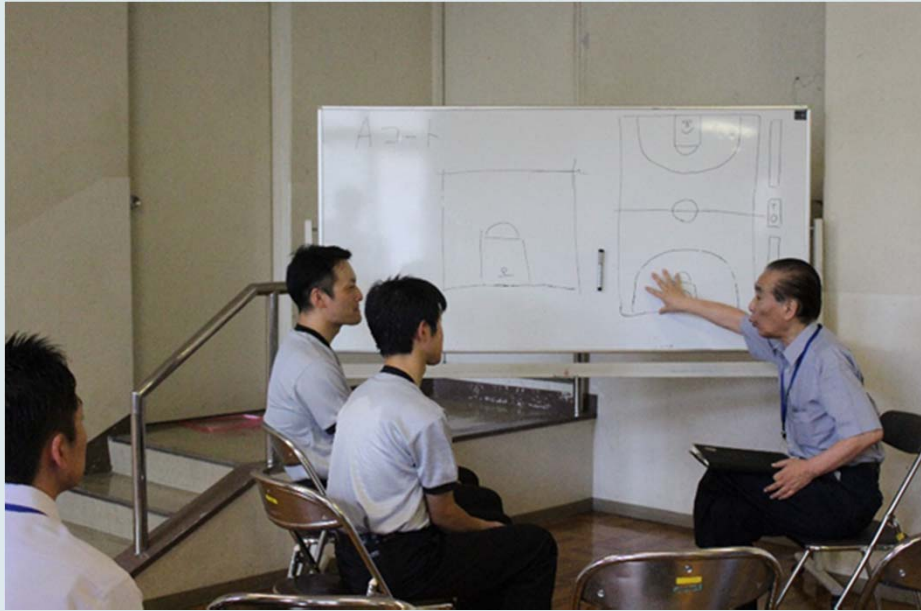
【実技講習の様子】



【実技講習の様子】



【実技講習の様子】



【閉講式】

挨拶 北信越審判審査委員長 荒木 博明 氏

「現状維持は衰退と同じである。」昔、日本協会から文書をいただいた記憶があります。この二日間、みなさんは一生懸命に取り組んでいました。経験豊富なお二人にご指導いただいた事を思い出しながら今後も頑張っ
て欲しいと思います。

講師の先生方、大変ありがとうございました。



講師講評 星河 良一 氏

みなさんの主たる活動の場はブロック大会以上だと思えます。そういった大会で力を発揮してほしいと思えます。

また今は、インターネットで色々な試合を見ることができますが、ぜひ会場へ足を運んでゲームを見てほしいと思えます。

この中から、一人でも多くS級になって欲しいと期待しています。



講師講評 中山 泰夫 氏

「現状維持は衰退」まさしくその通り。

目標を掲げる中で、更にどういう事を意識したら達成できるかを、具体的に考えて取り組んで下さい。

次につながる努力をし、オンザコートで示すようにして下さい。

取り組み方によっては急速に進歩します。頑張ってください。

